

株式会社エムティーアイ  
2011年9月期 決算説明会



2011年11月2日  
証券コード:9438

1.	<u>2011年9月期 決算概要</u>	
	－決算ハイライト	3
	－連結PL	4
	－販管費内訳	5
	－四半期業績推移	6
	－連結BS	7
	－事業の成果	8-13
2.	<u>2012年9月期の取り組み</u>	
	－2012年9月期の取り組み	15
	－具体的な取り組み	16-18
	－業績予想のポイント	19
	－連結業績予想	20
3.	<u>資本政策</u>	
4.	<u>付属資料</u>	

# 1. 2011年9月期 決算概要

**有料会員数**      **894万人**（前期末比：△44万人）

- スマートフォン会員数は大幅に拡大し、73万人(前期末比+73万人)

**売上高**      **32,342百万円**（前期比：+4.9%）

- 7期連続で過去最高を更新
- 通期業績予想に対して△1,158百万円

**営業利益**      **3,702百万円**（前期比：+18.2%）

- 6期連続で過去最高を更新
- 通期業績予想に対して+102百万円

**期末配当金**      **4,000円**（前期比：+500円）

- 2011年9月期1株あたり期末配当金(予定)
- 6期連続増配予定

(百万円)	2011年9月期	2010年9月期	前期比	
			金額	増減率
売上高	<b>32,342</b>	30,836	+1,505	4.9%
売上原価	<b>7,571</b>	8,415	△843	-10.0%
売上総利益 (利益率)	<b>24,770</b> 76.6%	22,421 72.7%	+2,348	10.5% 3.9%
販管費	<b>21,067</b>	19,289	+1,778	9.2%
営業利益 (利益率)	<b>3,702</b> 11.4%	3,131 10.2%	+570	18.2%
経常利益 (利益率)	<b>3,692</b> 11.4%	3,132 10.2%	+559	17.9%
当期純利益 (利益率)	<b>1,797</b> 5.6%	1,824 5.9%	△27	-1.5%

### 粗利率の上昇

- 音楽系コンテンツのダウンロード数減少
- 健康情報など原価率が低いコンテンツの構成比が拡大

内訳はP5に記載

(百万円)	2011年9月期	2010年9月期	前期比	
			金額	増減率
販管費総額	21,067	19,289	+1,778	9.2%
広告宣伝費	7,436	7,871	△ 435	-5.5%
人件費	5,047	3,954	+1,092	27.6%
支払手数料	3,566	3,379	+187	5.5%
外注費	1,300	935	+365	39.1%
減価償却費	1,121	887	+234	26.5%
その他	2,595	2,261	+333	14.8%

フィーチャーフォン向けを抑制

開発体制強化のための大幅増員  
(前期末比+145名)

スマートフォン向けサービスの開発費が増加

うち、のれん償却費111百万円

(百万円)	1Q	2Q	3Q	4Q	通期実績
売上高	7,961	8,379	8,146	7,855	32,342
売上原価	2,037	1,954	1,906	1,673	7,571
売上総利益	5,923	6,424	6,239	6,182	24,770
(利益率)	74.4%	76.7%	76.6%	78.7%	76.6%
販管費	5,021	5,549	5,173	5,323	21,067
うち広告宣伝費	1,975	2,293	1,671	1,495	7,436
営業利益	902	875	1,065	858	3,702
(利益率)	11.3%	10.4%	13.1%	10.9%	11.4%
経常利益	895	871	1,066	859	3,692
(利益率)	11.3%	10.4%	13.1%	10.9%	11.4%
当期純利益	276	646	583	291	1,797
(利益率)	3.5%	7.7%	7.2%	3.7%	5.6%

2011年9月末のネットキャッシュは27.4億円（2010年9月末25.9億円）

(百万円)	2011年9月末	2010年9月末	増減
流動資産	<b>11,470</b>	11,872	△ 401
現金及び預金	<b>3,108</b>	3,099	9
売掛金	<b>7,633</b>	7,669	△ 35
その他の流動資産	<b>1,099</b>	1,437	△ 338
貸倒引当金	<b>△ 370</b>	△ 333	△ 37
固定資産	<b>4,411</b>	3,219	1,192
有形固定資産	<b>253</b>	229	24
無形固定資産	<b>2,338</b>	1,522	816
うちソフトウェア	<b>2,005</b>	1,511	494
うちのれん	<b>313</b>	—	313
投資その他の資産	<b>1,818</b>	1,467	351
うち投資有価証券	<b>643</b>	324	319
資産合計	<b>15,881</b>	15,091	790

(百万円)	2011年9月末	2010年9月末	増減
流動負債	<b>5,626</b>	6,287	△ 661
買掛金	<b>1,541</b>	1,979	△ 438
1年内返済予定の長期借入金	<b>200</b>	200	—
未払金	<b>1,555</b>	1,359	195
未払法人税等	<b>1,044</b>	1,248	△ 204
コイン等引当金	<b>497</b>	869	△ 372
その他の流動負債	<b>788</b>	629	158
固定負債	<b>584</b>	544	39
長期借入金	<b>99</b>	299	△ 200
転換社債	<b>61</b>	—	61
その他の固定負債	<b>424</b>	245	178
負債合計	<b>6,210</b>	6,832	△ 621
資本金	<b>2,562</b>	2,562	—
資本剰余金	<b>3,072</b>	3,072	—
利益剰余金	<b>3,819</b>	2,580	1,239
自己株式	<b>—</b>	△ 90	90
新株予約権	<b>163</b>	113	50
少数株主持分	<b>18</b>	—	18
純資産合計	<b>9,670</b>	8,259	1,411
負債・純資産合計	<b>15,881</b>	15,091	790



①各ブランドのスマートフォン対応完了



## ②mopitaの機能強化

### ・「 mopita マーケット」スタート

#### ・多様な決済手段を提供

- クレジットカード
- spモード コンテンツ決済
- auかんたん決済
- ソフトバンクまとめて支払
- 楽天あんしん支払い
- PayPal
- Web Money
- ヤマダポイント
- Tポイント

### ③ソーシャル性の向上

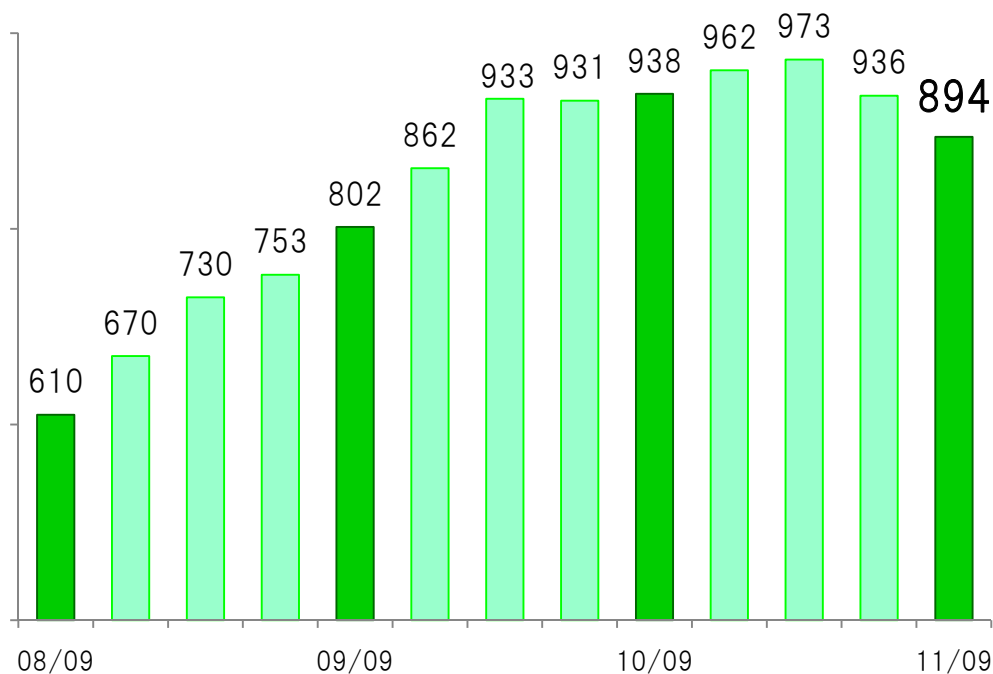


## ④開発体制の構築

- ・400人開発体制(前期比約2倍)
- ・アジャイル開発の導入
- ・オフショア化の推進

## ■ 期末有料会員数は **894万人** (前期末比: $\Delta$ 44万人)

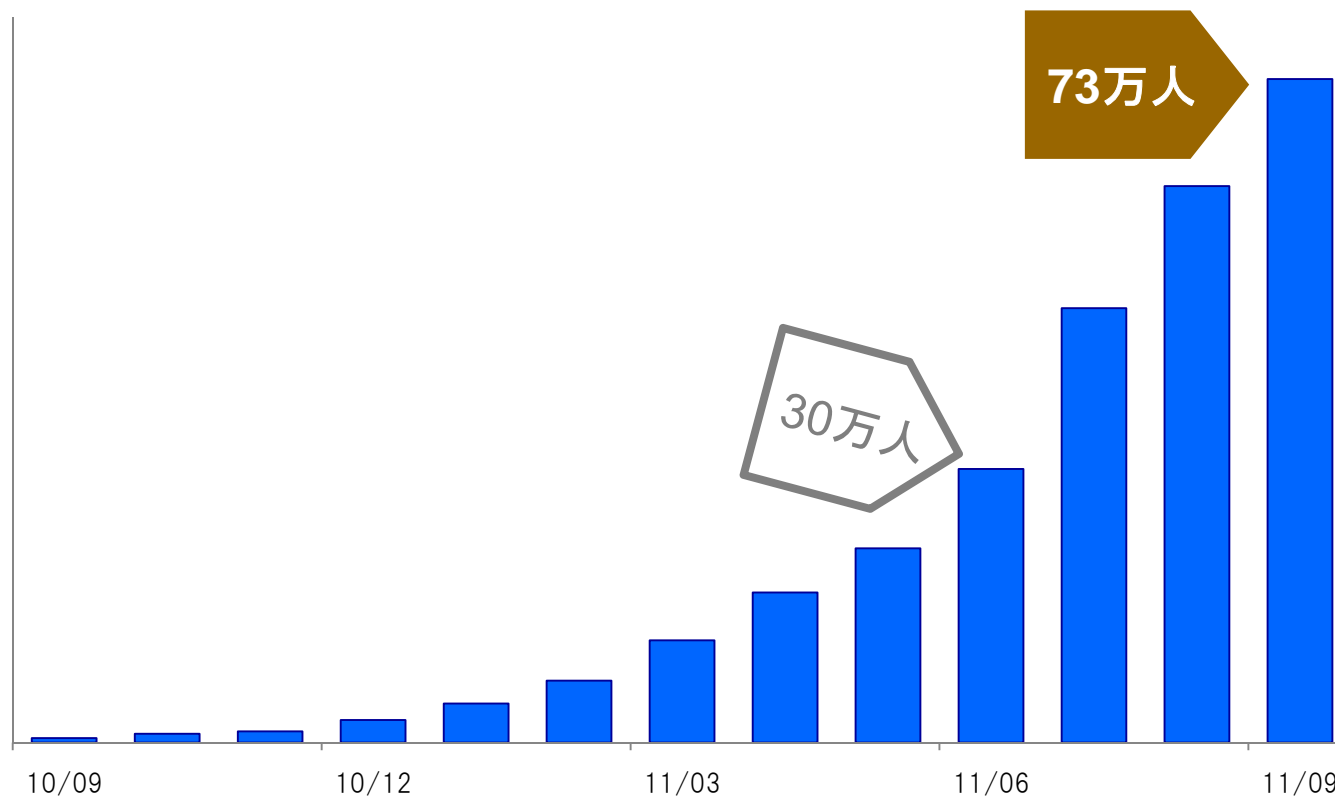
### 有料会員数の推移



フィーチャーフォン会員が減少  
スマートフォン会員は急拡大

## ■ スマートフォンの有料会員数は、 2011年9月末時点で **73万人** !

スマートフォン有料会員数の推移



## 2. 2012年9月期の取り組み

# サービス基盤の整備は完了 本格的に会員拡大へ

2012年9月期

前期

サービス基盤  
の整備

- ① 会員の拡大
- ② 機能の拡充

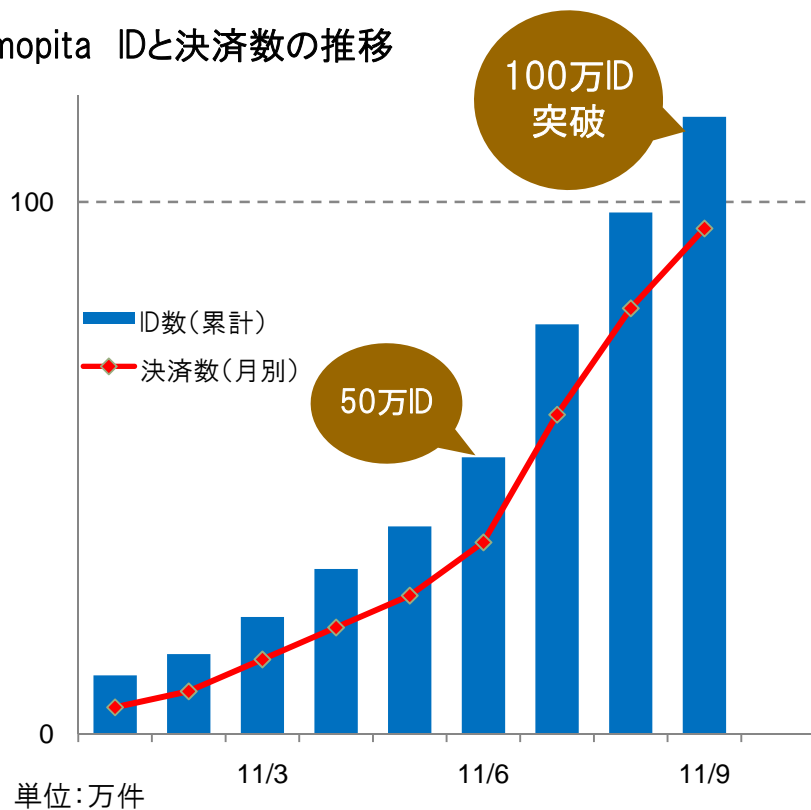


# スマートフォン会員獲得のための プロモーションに注力



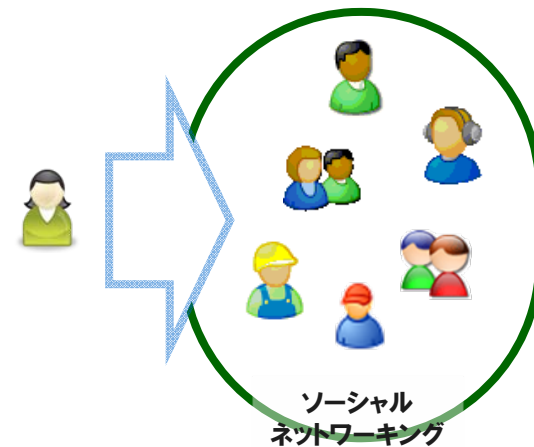
## 登録ID数拡大、マーケットプレイス普及

mopita IDと決済数の推移





- マルチデバイス
- DRM
- ソーシャル



## スマートフォン向けサービスは急速に立ち上がる 2012年9月期も引き続き積極投資

**売上高**                    **32,500百万円**（前期比：+157百万円）

フィーチャーフォン向けサービスの売上が減少するが、スマートフォン向けサービスの売上が急速に立ち上がることにより、売上高は前年同期並みを確保

**営業利益**                    **2,700百万円**（前期比：△1,002百万円）

前期拡充した開発体制の運営負担

人件費                    : +7.5億円（マーケティング・開発体制強化）  
減価償却費                : +4.3億円（スマートフォン向け開発費の増加）

(百万円)	2012年 9月期	上期	下期	2011年 9月期	上期	下期	前期比	
							金額 (通期)	増減率 (通期)
売上高	32,500	15,600	16,900	32,342	16,340	16,001	+157	0.5%
売上原価	7,550	3,600	3,950	7,571	3,991	3,579	△21	-0.3%
売上総利益 (利益率)	24,950 76.8%	12,000 76.9%	12,950 76.6%	24,770 76.6%	12,348 75.6%	12,421 77.6%	+179	0.7%
販管費	22,250	11,100	11,150	21,067	10,570	10,496	+1,182	5.6%
営業利益 (利益率)	2,700 8.3%	900 5.8%	1,800 10.7%	3,702 11.4%	1,777 10.9%	1,924 12.0%	△1,002	-27.1%
経常利益 (利益率)	2,680 8.2%	890 5.7%	1,790 10.6%	3,692 11.4%	1,766 10.8%	1,925 12.0%	△1,012	-27.4%
当期純利益 (利益率)	1,300 4.0%	300 1.9%	1,000 5.9%	1,797 5.6%	922 5.6%	875 5.5%	△497	-27.7%

## 3. 資本政策

## 自己株式取得に関する事項を決議

- 取得株式総数 **5,000株** (上限)
- 取得価額総額 **5億円** (上限)

## 500円増配・6期連続増配

- 2011年9月期の1株当たりの期末配当金 **4,000円** (予定)
- ※2012年9月期の配当予想：4,000円

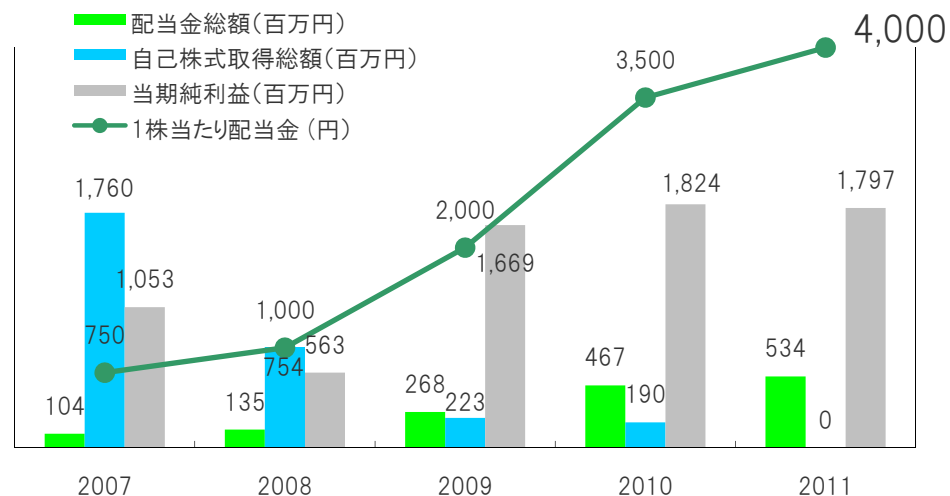
### 基本方針

中長期的な売上高・利益の  
持続的成長と株主への利益還元の  
調和を図る

中期的な総還元性向目安 **35%**

利益還元は配当金を重視し、安定的に増配する方針

### 配当金と自己株式取得額の推移



## 4. 付属資料



(百万円)	2011年9月期 第4四半期	2010年9月期 第4四半期	前年同期比	
			金額	増減率
売上高	7,855	7,928	△72	-0.9%
売上原価	1,673	2,122	△448	-21.2%
売上総利益 (利益率)	6,182 78.7%	5,806 73.2%	+375	6.5%
販管費	5,323	4,621	+702	15.2%
営業利益 (利益率)	858 10.9%	1,185 14.9%	△326	-27.5%
経常利益 (利益率)	859 10.9%	1,184 14.9%	△325	-27.5%
四半期純利益 (利益率)	291 3.7%	707 8.9%	△415	-58.8%

(百万円)	2010年9月期				2011年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	7,262	7,763	7,882	7,928	7,961	8,379	8,146	7,855
売上総利益 (利益率)	5,222 71.9%	5,630 72.5%	5,762 73.1%	5,806 73.2%	5,923 74.4%	6,424 76.7%	6,239 76.6%	6,182 78.7%
販管費	4,825	5,360	4,482	4,621	5,021	5,549	5,173	5,323
営業利益 (利益率)	397 5.5%	270 3.5%	1,279 16.2%	1,185 14.9%	902 11.3%	875 10.4%	1,065 13.1%	858 10.9%
経常利益 (利益率)	396 5.5%	269 3.5%	1,282 16.3%	1,184 14.9%	895 11.3%	871 10.4%	1,066 13.1%	859 10.9%
当期純利益 (利益率)	242 3.3%	148 1.9%	727 9.2%	707 8.9%	276 3.5%	646 7.7%	583 7.2%	291 3.7%

(百万円)	2010年9月期				2011年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販管費総額	4,825	5,360	4,482	4,621	5,021	5,549	5,173	5,323
広告宣伝費	2,101	2,538	1,703	1,528	1,975	2,293	1,671	1,495
人件費	902	930	990	1,130	1,090	1,191	1,312	1,452
支払手数料	805	854	859	860	876	895	901	892
外注費	240	214	167	312	275	294	313	417
減価償却費	230	226	215	214	246	271	294	309
その他	544	596	546	574	556	603	678	756

本日はありがとうございました



お問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 経営企画室

TEL: 03-5333-6323

FAX: 03-3320-0189

Mail: [ir@mti.co.jp](mailto:ir@mti.co.jp)

HP: <http://www.mti.co.jp>

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。

なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。